

# 困ったことは、何でも相談してください!

## 商工会議所の業務について、お答えします。

身近な存在なのに、改めて考えると「あれ?」と首をかしげる方も、多いのではないのでしょうか。知っているようで案外知られていない、宇都宮商工会議所の仕事を、Q&A形式でご紹介します。



### 経営支援部

## 経営支援部は、経営者の助っ人です!



会員企業の皆様のいちばんの関心事である「経営」。それをサポートするのが、私も経営支援部です。「資金繰りが難しい」「事業継承を考えている」「新分野に進出したいが、スキルが足りない」など、どんなお悩みでもかまいません。企業経営で困ったことがあったら、ぜひ当部窓口にご相談ください。

**Q** これから大きく事業を発展させて行きたいのですが、資金面で不安があります。何か良い融資制度はありませんか?

金子部長 もちろん、いろいろな融資制度をご紹介しますよ。

たとえば、多くの会員様にご利用いただいている「マル経融資」はご存知ですか。従業員20人(商業・サービス業は5人)以下の企業様が対象で、運転・設備双方にご利用いただけます。融資枠は1,000万円まで。担保や保証人も不要ですから、会員の皆様にとっては是非ご利用しやすいものではないでしょうか。

また「宇都宮商工会議所ビジネスローン」という制度もあります。これは、市内の10金融機関と提携して行っている会員

**Q** 仕事は一生懸命やっているのですが、なかなか儲けが出ません。どこがいけないのでしょうか?

金子部長 理由は企業様によって千差万別、さまざまな原因が考えられます。

また「宇都宮商工会議所ビジネスローン」という制度もありません。これは、市内の10金融機関と提携して行っている会員

### 経営支援部

させていただきます。必要であれば専門家もご紹介いたします。経営だけでなく、販路拡大の専門家などもいますよ。

**Q** うちの会社は、後継者もいないので、今後どうしたらいいか考えています。

金子部長 事業継承の問題は、多くの経営者に共通する悩みで、当所にも多くのご相談が寄せられています。

当所では数年前から事業継承についても力を入れていきます。健全な経営状態の企業については事業継承の方法(M&Aなど)を経営者と一緒に考え、解決を図っています。また過剰債務を抱えている企業については、中小企業再生支援協議会や経営安定特別相談室などで、企業再生や、時には清算のご相談にもついでに

また、今年からは栃木県内の商工会議所が連携して事業継承を支援する事業も開始します。この中では後継者不在の企業と、開業希望者のマッチングなども行っていくと考えています。準備を進めているところ

### 最後にひとこと

端的に言ってしまうと「経営でお悩みの方をお助けできるよう、がんばる」のが仕事ですから、それに関連したことは幅広く、一手に引き受けています。たとえば「地域力連携拠点事業」には、地域ブランドを作り出す商品開発や販路拡大なども含まれています。地域の企業が力と元氣を持つていただくのが、私たち経営支援部の仕事なのです。どんな悩みでも結構ですから、ぜひご相談ください。



【回答者】金子 敏 部長

たとえば経理業務はきちんとやっていますか? 小さな会社ですと、経理関係がどうしてもなおざりにされがちです。しかし、どんなに勘定では売り上げは良くてもそこから利益につながることは、難しいでしょう。

経理の基礎である記帳業務に関して、小規模事業者向けの記帳指導や記帳代行(個人対象)を、私どもで承っています。記帳をすることで青色申告特別控除や機械等の特別償却といった、税務上の特典が多く受けられます。何より自社の金の流れをきちんと把握できますから、コスト削減などさまざまな効果が期待できます。

また、経営全般を見直すのであれば、エキスパートバンクをご利用いただけます。これは中小企業診断士や社会保険労務士など、経営の専門家を派遣する事業です。

第三者のアドバイスを受けることで、自分の認識を新たにし、それによって経営革新を進めることができることも多いものですよ。ぜひご利用ください。

金子部長 夢があるのは素晴らしいですね。ぜひ実現させてください。当所でもできるだけのお手伝いをさせていただきます。

創業支援には力を入れていきます。これから創業される方に対しては「創業塾」を開催し、創業に向けて知っていないことはならないことなどをお教えしていきます。

その他にもセミナーなどがありますから、そういう場にまずいらつしゃって、勉強されてはいかがでしょうか。

また実際に創業準備にかかっておられるなら、先ほどのエキスパートバンクなどを利用して専門家のアドバイスを受けるれるのも、一つの方法です。税務、記帳については、これも先ほどお話しした「記帳指導」などを受けられることも、お勧めします。

といつても、これから事業を起ころうとされるわけですから、何をどうしたらいいか見当が付かないことはかりでしょうね。まずは、窓口においでください。適切なアドバイスを



毎日多くの方が経営相談に訪れます

# みんなで盛り上げよう！ 〈宮〉の明日



イベントなどのイメージが強い地域振興部ですが、もちろん個々の店舗や商店街の皆様と密接なかかわりのある事業もたくさん行っています。「まちづくり」に関するのなら、何でも私たちの仕事です。がんばりやぞろいので当部職員がどんな仕事をしているのか、その一端をお教えしましょう。

**Q** 地域振興部の仕事は何ですか？

大巨部長 地域を盛り上げるための、さまざまな事業を行うことが、私たちの仕事です。いろいろなイベントを行うこともそうですし、空き店舗対策なども行っています。

たとえば宇都宮のブランドとして定着した「雷都物語」も、私たちが関わって行っている事業です。宇都宮市と一緒に地産地消などをめざした「アグリネットワーク」や、地域に親しんでもらうことをめざした「宮の知り達人検定」、全市的なイベントである「宮の市」など、多種多様な事業を行っています。

**Q** 雷都物語は、商品の統一ブランドですね。最近の活動にはどのようなものがありますか？

大巨部長 今年から、おもしろい試みを始めたところです。雷都物語に参加しているメーカーによる「出前手づくり教室（学出版）」です。

宇都宮市だけでなく、全国的なテーマである「食育」のお手伝いをするのが目的です。市内の小中学校にメーカーの社員が出向き、味噌づくりの体験やクッキーづくり、漬物づくりなど、さまざまな「手づくり」を体験してもらい、食の大切さを知ってもらおうと考えています。早くも10校ほどの予定が決まって、大人

**Q** せっかく商売をするならば、できれば繁華街で店を開きたい。でも、家賃も高いし、改装費用も馬鹿になりません。何かいい方法はありますか？

大巨部長 お任せください！実は、宇都宮市の中心商業地に出店すると受けられる補助があるのです。「中心商業地新規出店促進事業補助金」と、少々長い名前ですが、大通りやパンパ通りなど中心商業地の空き物件に出店すると、内装改修費や家賃などで一部の補助を受けることができます。すでに多くの店舗が補助を受けて、開店していますよ。

補助については、内装改修費として30%（限度額80万円）、家賃は店舗開店から1年分が対象で、補助率は30～50%（限度額200万円～300万円）です。業種は小売、飲食、サービス業などが対象となります。カクテル以外の飲酒業や風俗業などは対象外です。



gastronomy 和楽 komachi  
宇都宮市本町12-31 びぜんやビル1F  
☎642-2941



〈回答者〉 大巨 博行 部長

大巨部長 昨年度スタートして、すでに2回の検定試験を実施しています。第1回が283人、第2回は90人が受験しました。私たちがびつくりするようないろんな人が来ています。この趣旨は、意外に知られていない宇都宮の歴史や文化、自然、観光、暮らしなどを、より多くの方に興味を持っていただきたいというものです。また、この検定で得た知



対象エリアなど細かいことは、商工会議所にお問い合わせください。今人気の店の中にも、この補助金を使うところが、結構ありますよ。あなたもぜひ、ご相談ください。

**Q** 新聞で見たのですが「宮のもの知り達人検定」というのがあるのですか？

宇都宮の代名詞は「じゃぶ」と「餃子」ですが、どちらも私たち地域振興部が深く関わっています。イベントや特産品づくりといった、仕掛けの大きなものから、エコアクション21やアグリネットワークといった生活・環境関連事業、それに空き店舗補助金など個別店舗のサポートなど、宇都宮を活性化させることは、何でも私たちの仕事なのです。これからのいろいろな「仕掛け」で、活性化を推進していきます。よろしく御願います。



雷都物語  
「味噌づくり」  
体験教室

平成20年5月22日には豊郷中央小学校の6年生117名を対象として、参加メーカーの青源味噌(株)のご協力により「味噌づくり」体験教室を開催しました。参加した児童からは、「味噌の作り方がわかって良かった」「味噌の出来あがりを楽しみ」などの声が聞かれ、大好評でした。

# 縁の下の力持ち、頼りになる総務部です。



総務という言葉から、何を連想しますか？

裏方、何でも屋、困ったときの助っ人。それがまさに、私たち総務部の仕事です。他の部局が、会員の皆様のために思い切り腕を振るえるよう、がんばっているのです。でも、いくつかの事業は会員の皆様と直接関係があります。それをお教えしましょう。

**Q** 商工会議所の事業運営は、どのように決められるのですか？

**小松部長** 商工会議所は、最高意思を決定するための機関として140名の議員で構成される議員総会を設置しています。また、議員のうちから選任した常議員を中核として構成される常議員会を設け、これらの機関が商工会議所の事業運営について審議・決定をしています。総務部では、こうした重要政策に携わる議員に関する業務を担当しています。

**Q** 青年部に所属しているのですが、いつもお世話になっています。

**小松部長** ありがとうございます。各部

会や委員会、青年部や女性部のお手伝いも、私も総務部の仕事です。

事務局としてはできるだけ所属会員の皆様が、楽しく、安心して活動に専念できるように、お手伝いさせていただいております。ここでも裏方ですね。大変ですが、やりがいのある仕事ですよ。

また、それに関連して建議要望なども行っています。これは、経済団体としての立場から行政に要望を出すことです。商工会議所にとっては重要な業務の一つです。

**Q** この「天地人」も総務部が担当しているのですか？

**小松部長** そうです。会員の皆様に有益な情報をお届けしたいと、毎月企画を考え、取材をし、時には他部署の人たちに

原稿を催促する鬼(?)の編集者となって、がんばっています。

「天地人」は、会員の皆様のための会報です。ご意見・ご要望など、どんなことでも結構です。お寄せください。

また、登録者あてに電子メールによる「e天地人」も発行しています。併せてご購入ください(無料)。

**Q** 「天地人」を読んでいると、いろんな検定がありますね。

**小松部長** さまざまな検定も、ほとんどは総務部の仕事です。それから、共済事業についても、かわら版の共済コーナーで紹介されているような会員向けのものは、私たちが担当しています。

検定や共済制度などは、その内容を随時見直しながら行っています。「こんな検定があるといいな」というアイデアをお持ちでしたら、電話でもメールでも結構ですので、ぜひお寄せください。

## 最後「ひとこと」

総務部は他の部署と違って地味な裏方ですが、商工会議所を運営していく上で無くてはならない存在です。他の部署と連携して、少しでもよりよい活動ができるようがんばります。

## 商工会議所まとめ

# 「商工会議所の仕事は「中小企業の味方」なのです。」



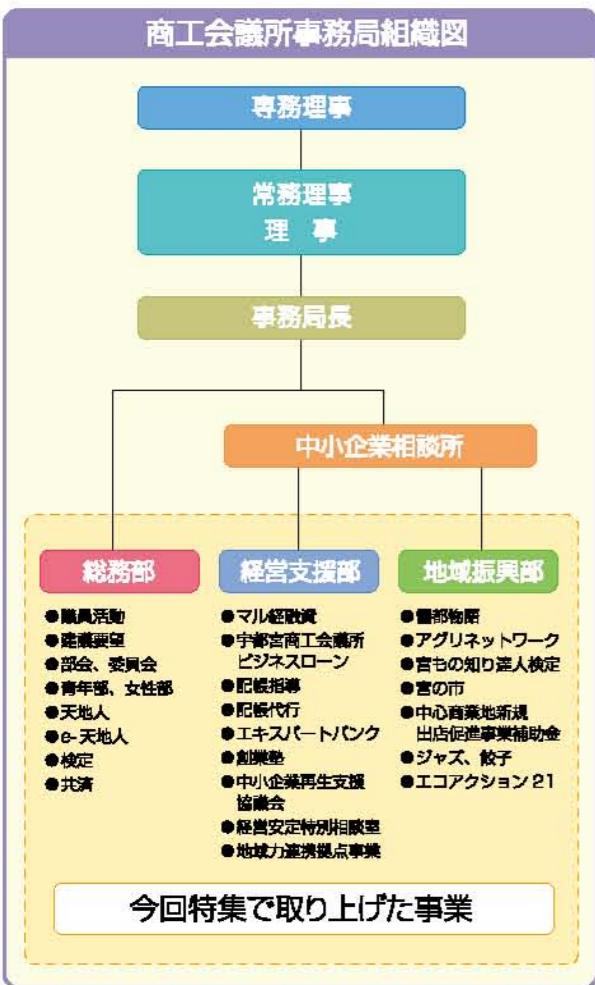
三つの部を紹介してきましたが、最後に商工会議所そのものの役割や仕事について、かんたんにご紹介します。

ここまで読んでこられた方ならお分かりだと思いますが、商工会議所の仕事には大きく分けて「企業経営」についてのものと、「地域活性化」についてのものがあります。前者を受け持つのが経営支援部で、後者は地域振興部です。

以前は商工会議所の組織は、もう少し地域総合経済団体という位置づけですが、

細かく分かれていたのですが、昨年度改編されました。細かく分断するのではなく、大きな枠組みを持つほうが、細やかな会員サービスを行うことができるという意図です。

商工会議所は、いわゆる経済団体です。地域総合経済団体という位置づけですが、



今回の特集ではあまり触れられませんが、商工会議所の重要な仕事の一つに「商工業者の意見を行政に反映させること」があります。経済団体として建議を行うということですが、これを行うためには、会員の要望を常日頃から把握し、交流を深めていなければなりません。今後とも、より一層、皆様の身近な商工会議所としてがんばっていききたいと思っております。

その他の仕事として「まちづくりの推進・調整役として地域経済活性化に努める」「中小企業をバックアップして、商工業者の発展に寄与する」「ビジネスチャンスの促進を図る」などがあります。それらについては各部の記事で触れさせていただきました。



〈回答者〉 小松 信一 部長



そんな中、最も大きな絆は、この「天地人」。これからもよりよい内容を目指します。よろしくお願いします！



今後とも、商工会議所をよろしくお願いたします。

